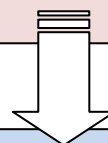


第1回「足場からの墜落防止措置の効果検証・評価検討会」の開催について

1 会議の趣旨、目的

【検討会設置の背景】

- 全産業の死亡災害のうち3分の1以上が建設業である。
- 建設業の死亡災害の4割以上が墜落・転落による災害。
- 墜落からの墜落災害の防止対策として平成21年3月に労働安全衛生規則を改正。
- 改正労働安全衛生規則と併せて発出した通達に災害データを毎年収集・蓄積し、改正規則の効果の把握を行うことを明記。



【検討会の設置、開催】

足場からの墜落災害防止対策の推進に資するため、足場からの「墜落・転落」災害の分析データをもとに、平成21年3月に改正された労働安全衛生規則等に基づく足場からの墜落防止措置の効果について有識者による検証・評価を行う。

2 第1回検討会の概要

- (1) 日時：平成22年8月25日（水）14:00～16:00
- (2) 場所：厚生労働省労働基準第1・2会議室（16階）
- (3) 議事：① 足場から墜落防止措置の効果についての検証及び評価
② その他

3 委員名簿（五十音順）

臼井伸之介 （大阪大学大学院 人間科学研究科教授）
大幢勝利 （(独)労働安全衛生総合研究所建設研究グループ上席研究員）
小林謙二 （関東学院大学 工学部建築学科教授）
田村幸雄 （東京工芸大学 工学部建築学科教授）

労働基準局安全衛生部安全課
建設安全対策室（内線 5489）